

ノリ養殖環境速報 KO-29-04号 (大阪湾)

発行 平成30年 2月 21日
 兵庫県水産技術センター(078-941-8601)
 兵庫のり研究所(078-942-1531)

※平成29年度から「珪藻赤潮情報」の名称を「ノリ養殖環境速報」に変更しています

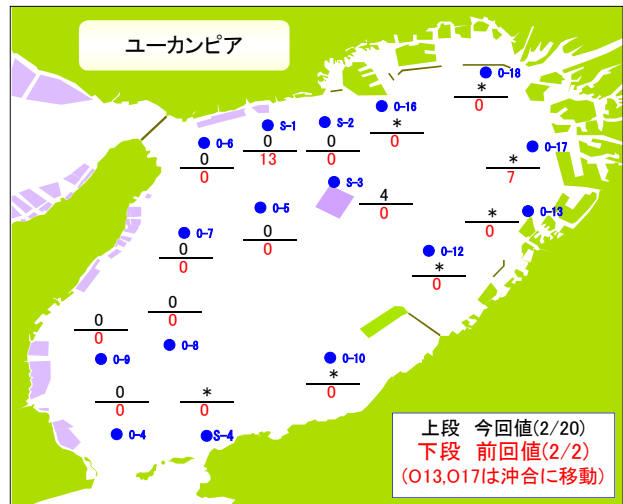
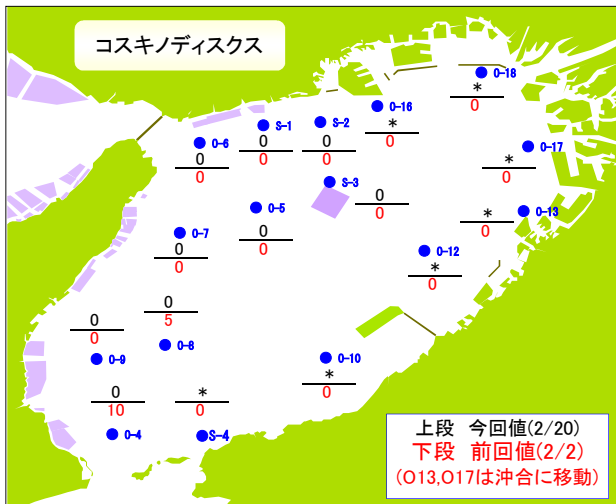
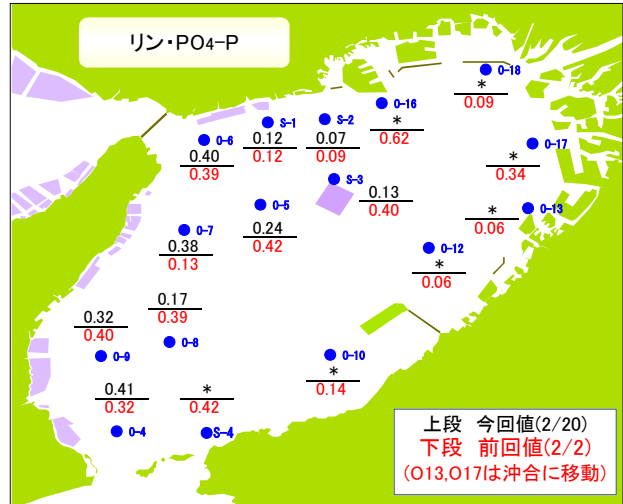
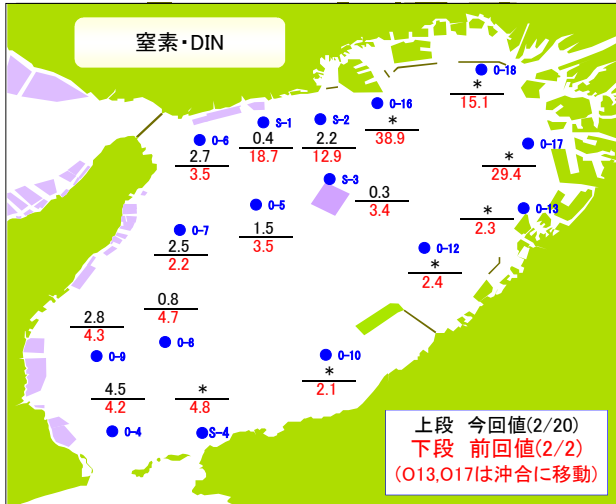
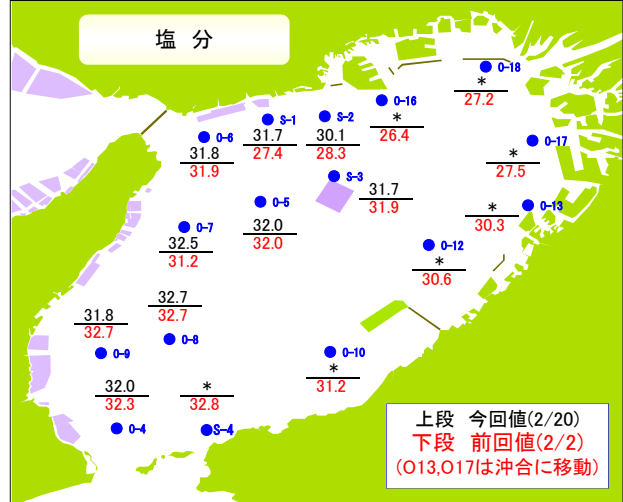
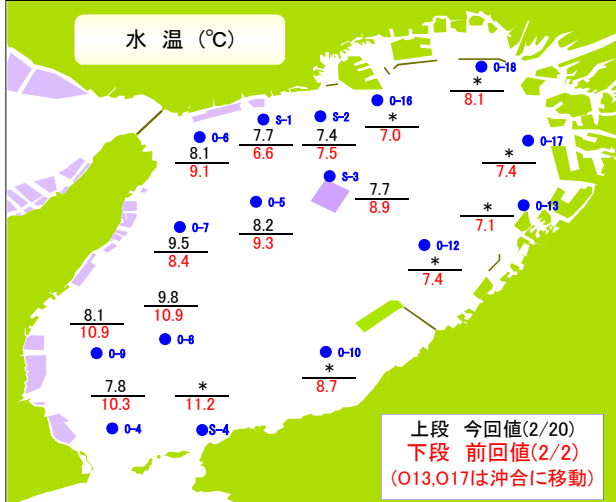
2月20日の調査結果をお知らせします。今回は湾西部のみの調査となります。

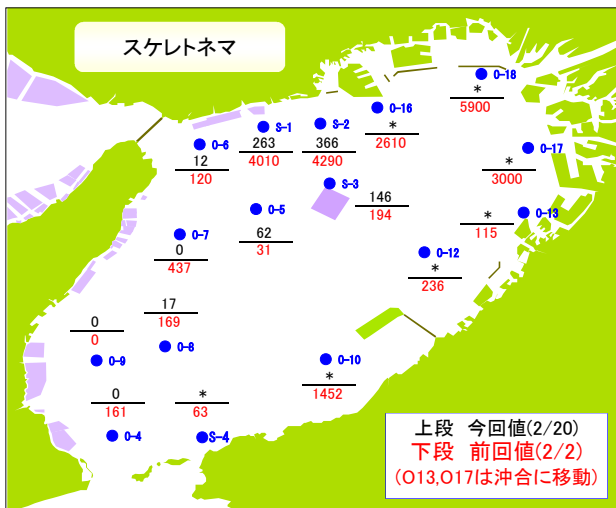
寒波の影響で、水温は神戸市地先で7.4~8.1℃、淡路島東部で8.1~9.8℃と低い状態が続いています。

全般に珪藻プランクトンは少ない状況ですが、神戸市地先から神戸市沖ではタラシオシラやキートセロス、スケルトネマが増加しています。このため栄養塩(DIN)は陸水の影響があった前回調査(2/2)から大きく低下しています。また、淡路島東部では今のところ珪藻プランクトンはほとんどみられません、栄養塩は漸減傾向がみられます。

今後の天候、珪藻プランクトンの動向に注意が必要です。

(次回は3月1日頃発行の予定です)





この情報は、水産技術センターホームページ(<http://www.hyogo-suigi.jp/>)の「珪藻赤潮情報(大阪湾)」でもご覧頂けます。